

人材養成計画構想・概要

対象業務及び対象分野 「(2)再教育 知的財産」
再教育システム名 「ナノ・IT・バイオ知財経営戦略講座」
代表者名 「勝田 正文」
提案機関名 「早稲田大学」

計画の目標・概要

1. 目標

(1) 人材養成開始後3年目の目標

産業競争力強化の観点から知的財産戦略についての社会人再教育を目的として、ナノテクノロジー(NT)、IT、バイオテクノロジー(BT)等の最先端の科学技術分野において実務経験を有する者を対象に、大学院社会人コース、短期集中コース、e-ラーニングを組み合わせた多様な専門的・実践的教育を行うことにより、即戦力となり、かつ次世代の企業等の知財戦略のリーダー・実務家となり得る人材100名を養成する。

(2) 人材養成開始後5年目の目標

上記(1)と同じく、即戦力となり、かつ次世代のリーダー・実務家となり得る人材200名を養成する。

2. 内容

(1)NT、IT、BT等の最先端の科学技術分野に重点を置いた知財制度論、産学連携マネジメント論、ケーススタディー等につき、知財スキルの標準化に基づいた到達レベルの明確化を図り、産学連携型の実践的プログラムを大学院社会人コース、短期集中コース、e-ラーニングの多様な手法により再教育を行う。

(2)企業等と連携し、我が国特許戦略の優れた実践的指導者のもと、法曹界、知財関係団体等の協力を得て、日米欧アジア知財模擬裁判等の実践的な手法を活用し、従来の知財マネジメントに加え、経営戦略と密接に結びついた知財評価手法や研究開発コミュニケーション論を取り入れ、理工学研究科を中心に学内の知財関連分野と連携し、先端科学技術分野の知財プロフェッショナル養成のための再教育を推進する。

(3)欧米等の知的財産関係機関の研究者、実務者と連携し、NT、IT、BT等の分野における最新の知財戦略、産学連携マネジメントに関する教育プログラムの充実を図るとともに、海外の先進的教育プログラムの導入により再教育の効果を高める。

人材養成の必要性

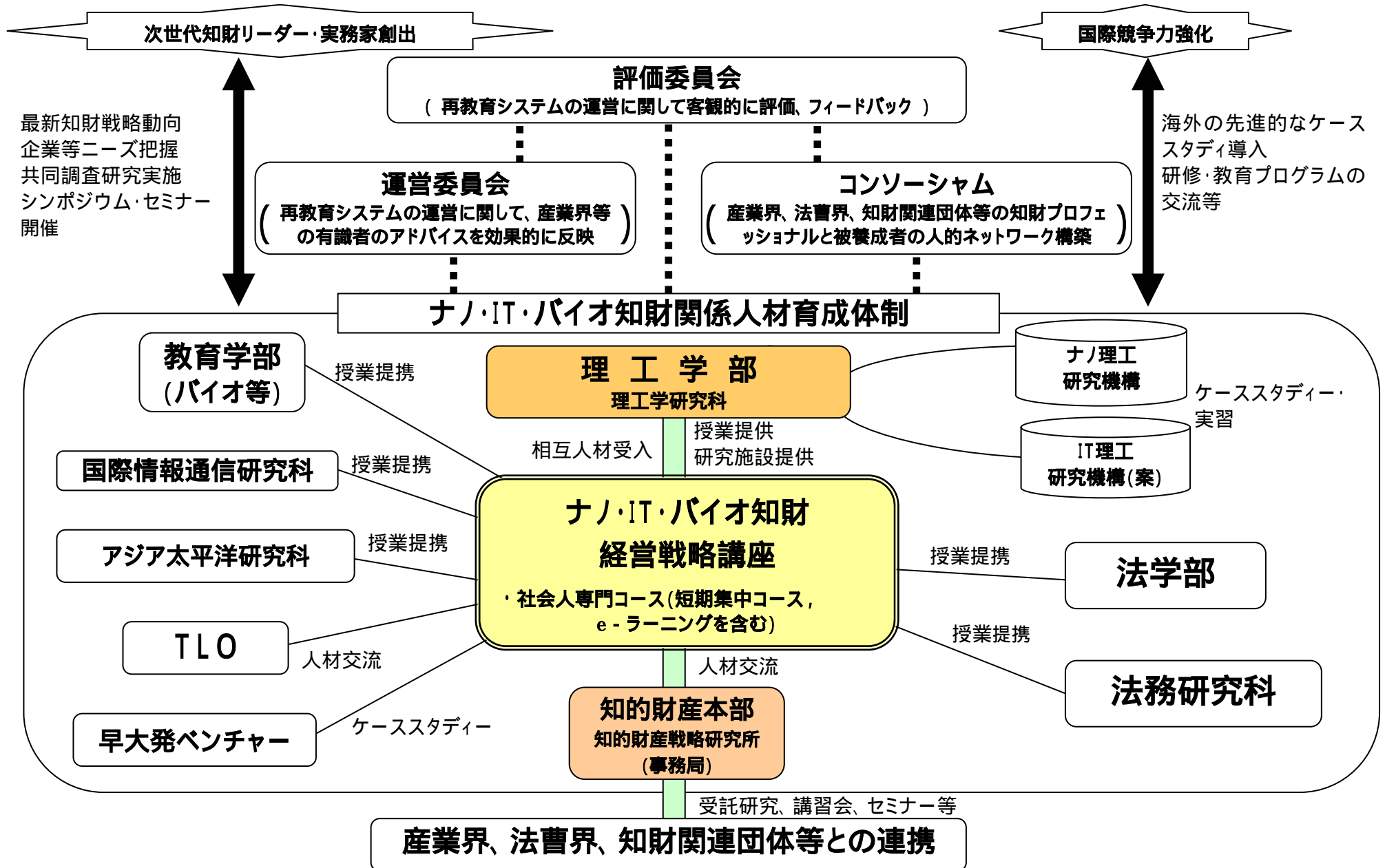
我が国の産業界において、知的財産における人材育成の重要性は認識されているが、従来、我が国の企業等の研究者、技術者や高度な弁理士等知的財産技術関連業務に携わる者が、NT、IT、BT等の最先端の科学技術分野に関する知的財産マネジメントや知財評価・研究開発におけるコミュニケーション等の手法を修得する機会は極めて少ない状況であった。また、国際的な知財戦略を体系的に有する成功企業も欧米に比べて我が国では数少ない状況である。我が国の産業競争力強化の観点からも、知的財産の実践的専門知識を有する人材の育成が急務であると認識する。

計画進展・成果がもたらす利点

本計画は、NT、IT、BT等の各分野において知財戦略立案、知財実務を中心的に推進する社会人再教育として、次世代の知財リーダーや実務化となる人材を養成することを目的としている。具体的には、企業の知的財産部門プロフェッショナル、ベンチャー企業の最高技術責任者(CTO)、知的財産担当の裁判所調査官、大学や研究機関、地域や中小企業への産業技術移転機関等におけるTLO等人材、最先端科学技術分野を専門とした弁理士・弁護士、サイエンス・ジャーナリスト、ベンチャーキャピタリスト等が挙げられる。

これらの社会人再教育によって優秀な人材を産業界等各分野に養成することにより、NT、IT、BT等の最先端の科学技術分野における知的財産戦略の強化に資し、もって我が国の知財立国としての地位をより強固なものにすることへの貢献が期待される。

ナノ・IT・バイオ知財経営戦略講座 社会人再教育システムの実施体制



ナノ・IT・バイオ知財経営戦略講座 社会人再教育システムの実施内容

産業界・法曹界・知財関係団体等との連携

社会人の多様なニーズ

理工学部の研究設備を活用したOJT方法による実践的手法
海外の先進プログラムの導入、日・米・欧・アジア知財模擬裁判
シミュレーションの活用等(夜間、休日活用の社会人向けプログラム)

次世代知財リーダー・実務家の養成

【被養成者の対象レベル・到達目標】

ナノ・IT・バイオ等について、知財戦略立案・実践できる企業等の知財部、法務部のプロフェッショナル(リーダークラス)、TLOリーダー、ベンチャーキャピタリスト、先端技術に強い弁理士、弁護士、サイエンス・ジャーナリスト等。

アドバンスト・
クラス(1級)

【コース・計画】

1年コース 又は 2年コース(修士相当)
…ケース/研究、OJT実習(共通、ナノコア、ITコア、バイオコア)

ナノ・IT・バイオ等について、知財評価・管理実務のできる知財部、法務部スタッフ(主任クラス)、研究開発部プロフェッショナル(主任クラス)、TLOスタッフ、公的機関や地方自治体の知財管理スタッフ、サイエンス・ジャーナリスト等。

ミドル・クラス(2級)

1年コース 又は 6ヶ月コース
…応用(共通、ナノコア、ITコア、バイオコア)

知財部、法務部、研究開発部、TLOスタッフ、公的機関や地方自治体の知財管理スタッフ等の1,2年生レベルを対象。将来のキャリアとしてナノテクノロジー等の基礎・応用知識、知財に関する戦略的方法論の基礎を必要とするスタッフ等。

エントリー・クラス(3級)

3ヶ月コース 又は
e-ラーニングコース
…知財実務 基礎編